日高町第６次長期総合計画後期基本計画及び第３期総合戦略策定に向けたアンケート調査結果報告《概要版》

Ⅰ　調査概要

１．調査の目的

令和８年度を始期とする「第６次日高町長期総合計画後期基本計画」及び「第３期日高町総合戦略」の策定に際し、まちづくりに関する町民の意向を把握することを目的に調査を実施しました。

２．実施概要

調査名	対　象	実施時期	調査方法	回収数
日高町のまちづくりに関するアンケート調査	18歳以上の町民 2,000人	令和７年６月	郵送法（郵送による配布・回収）及びWebアンケート	回収数：818票 回収率：40.9%

３．調査結果の見方

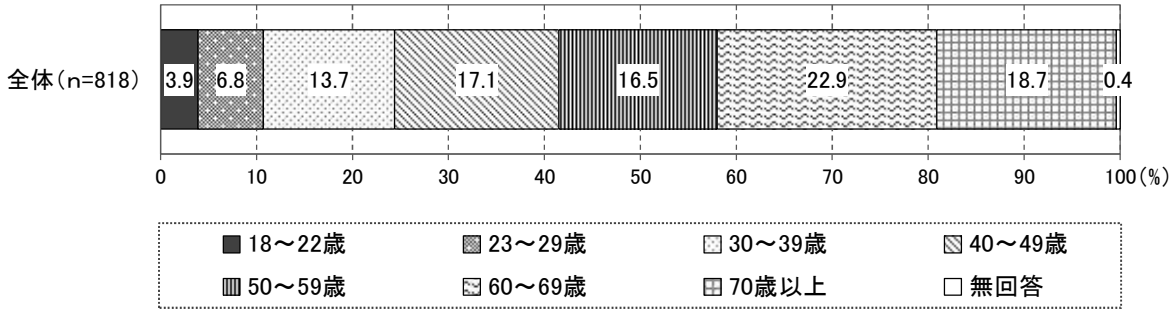
・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第２位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合もあります。
・基数となるべき実数は、“ｎ=〇〇〇”として掲載し、各比率はｎを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
・質問の終わりに【複数回答可】とある問は、１人の回答者が２つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が０%であった箇所の数値や選択肢の文言は省略していることがあります。
・質問の選択肢は、基本的に「　　」で表していますが、選択肢を２つ以上合わせて数値を示す場合は“　　”で表してあります。

Ⅱ　調査結果

１．回答者の属性

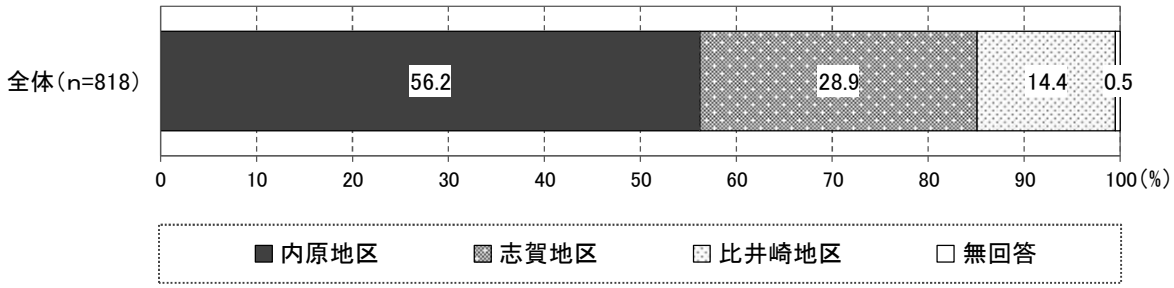
問　年齢

・「60～69 歳」が 22.9%と最も高く、次いで、「70 歳以上」（18.7%）、「40～49 歳」（17.1%）の順となっています。



問　居住地区

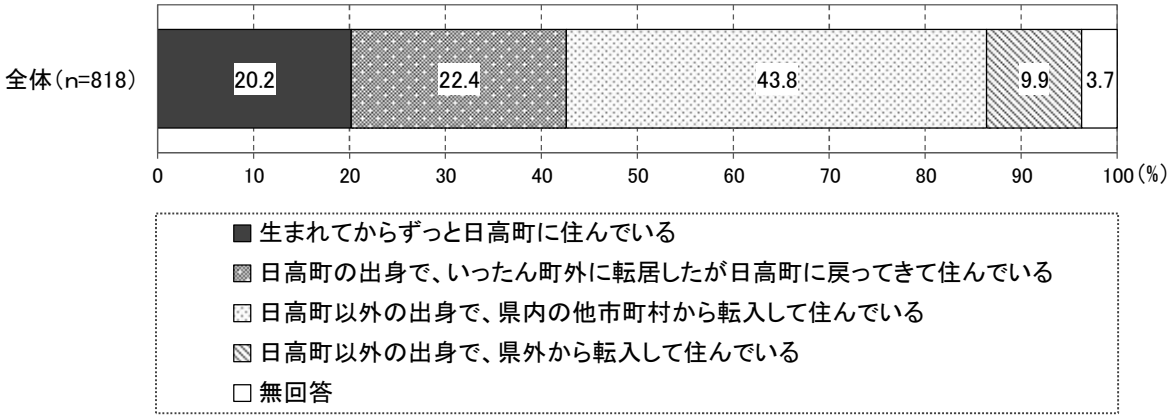
・「内原地区」が 56.2%と最も高く、次いで、「志賀地区」（28.9%）、「比井崎地区」（14.4%）の順となっています。



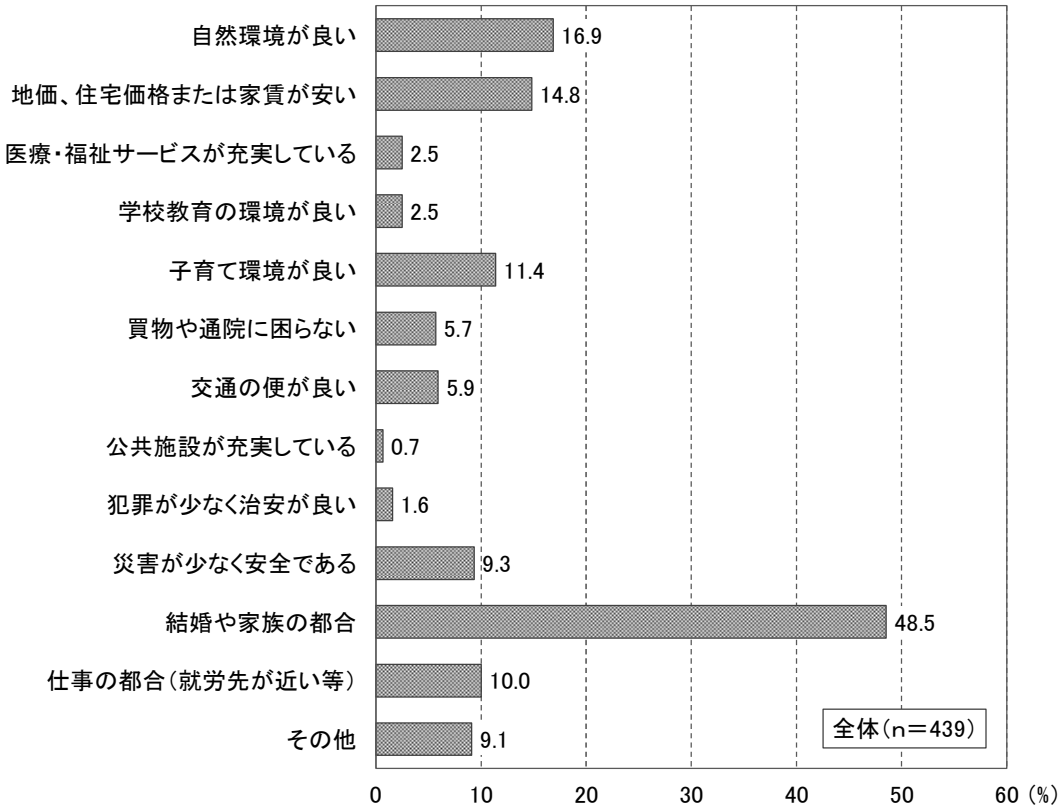
問　居住経歴

・「日高町以外の出身で、県内の他市町村から転入して住んでいる」が 43.8%と最も高く、次いで、「日高町の出身で、いったん町外に転居したが日高町に戻ってきて住んでいる」(22.4%)、「生まれてからずっと日高町に住んでいる」(20.2%) の順となっています。

・次の問の他の市町村から転入してこられた理由を見ると、「結婚や家族の都合」が 48.5%と最も高く、次いで、「自然環境が良い」(16.9%)、「地価、住宅価格または家賃が安い」(14.8%) の順となっています。



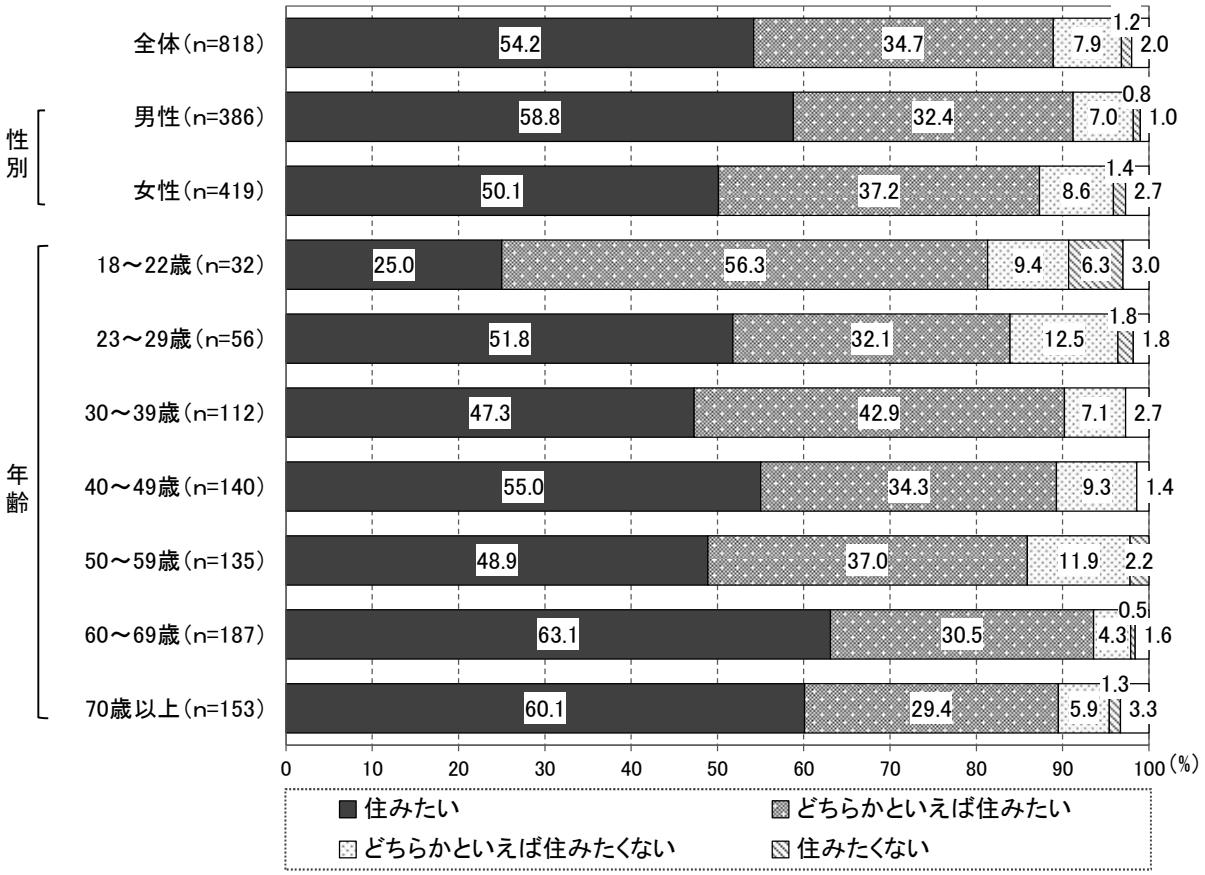
問　◆「居住経歴」で、「3.」または「4.」(転入して住んでいる) と答えた方。
他の市町村から転入してこられた理由は何ですか。【複数回答可】



２．日高町への定住の意向について

問　これからも日高町に住みたいと思いますか。

・「住みたい」が 54.2%と最も高く、次いで、「どちらかといえば住みたい」（34.7%）、「どちらかといえば住みたくない」（7.9%）の順となっており、「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」の合計割合は 88.9%となっています。



《すみたい理由、住みたくない理由》

・これからも住みたいと思う理由では、「持家がある、または家賃が安い」が 72.4%と最も高く、次いで、「住み慣れていて愛着がある」（43.7%）、「自然環境が良い」（41.7%）の順となっています。

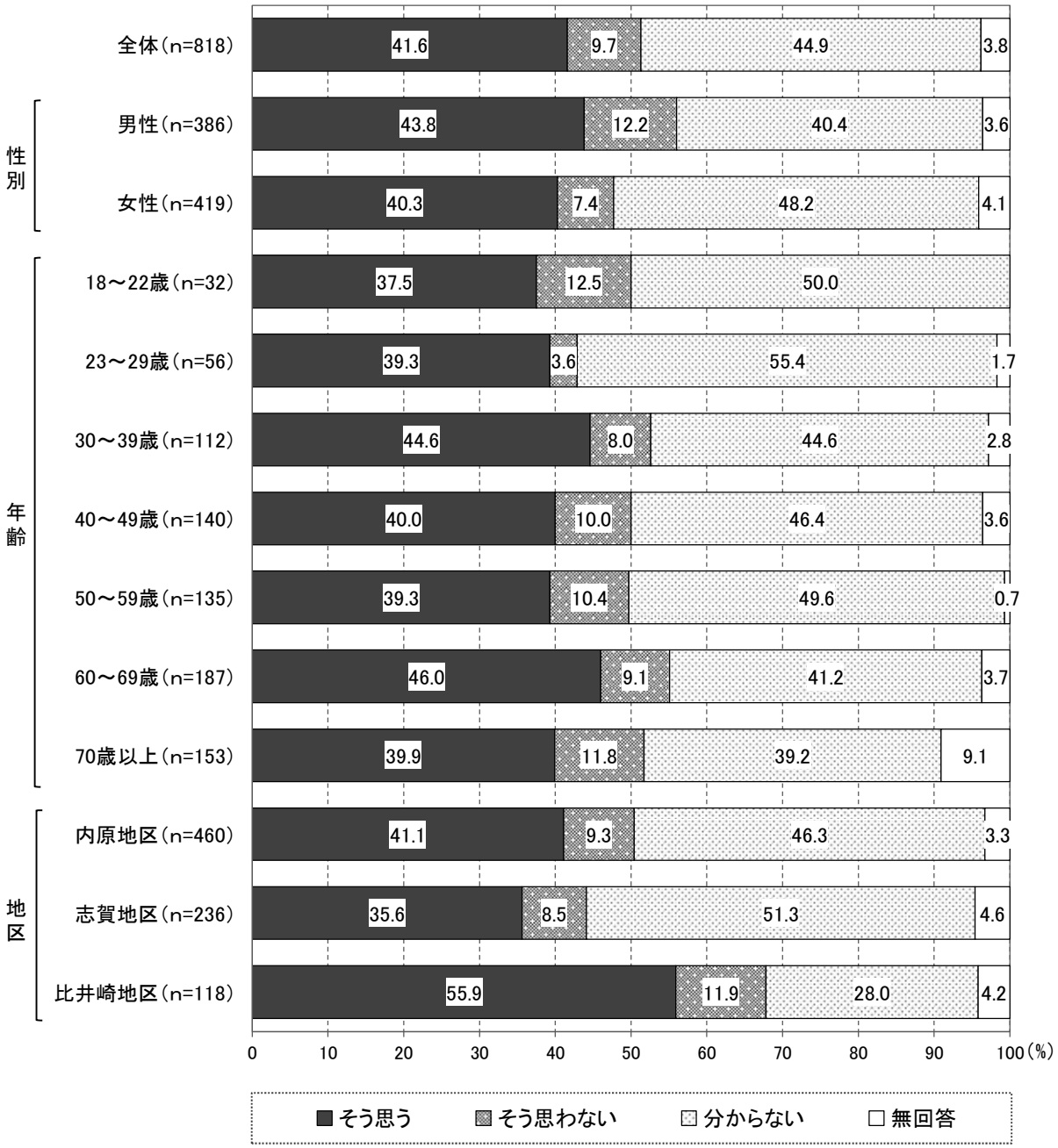
・住みたいと思わない理由では、「交通の便が良くない」が 61.3%と最も高く、次いで、「買物や通院に便利でない」（50.7%）、「災害に対して安全でない」（36.0%）の順となっています。

３．地域活動等に対しての協働意向

問 地域住民や各種団体、日高町等とまちづくりの面で協働したいと思いますか。

・全体では、「分からない」が 44.9%と最も高く、次いで、「そう思う」(41.6%)、「そう思わない」(9.7%) の順となっています。

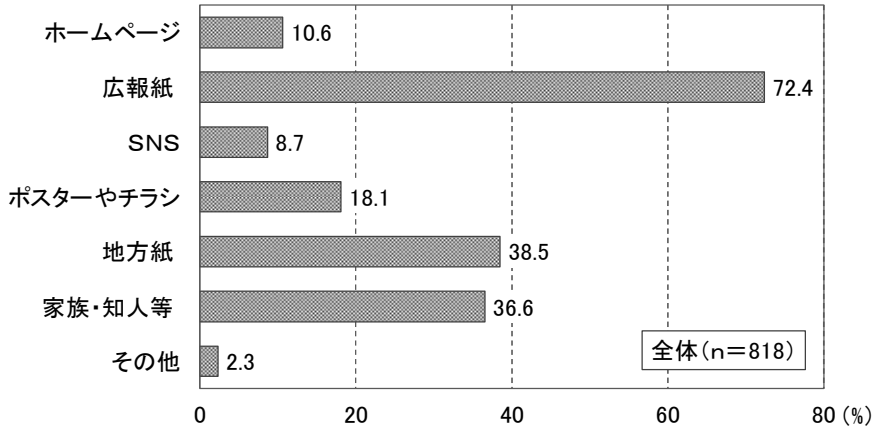
・年齢層別で見ると、「そう思う」では、60～69 歳が 46.0%と最も高く、次いで、30～39 歳(44.6%)、40～49 歳 (40.0%) の順となっています。



４．情報の入手手段

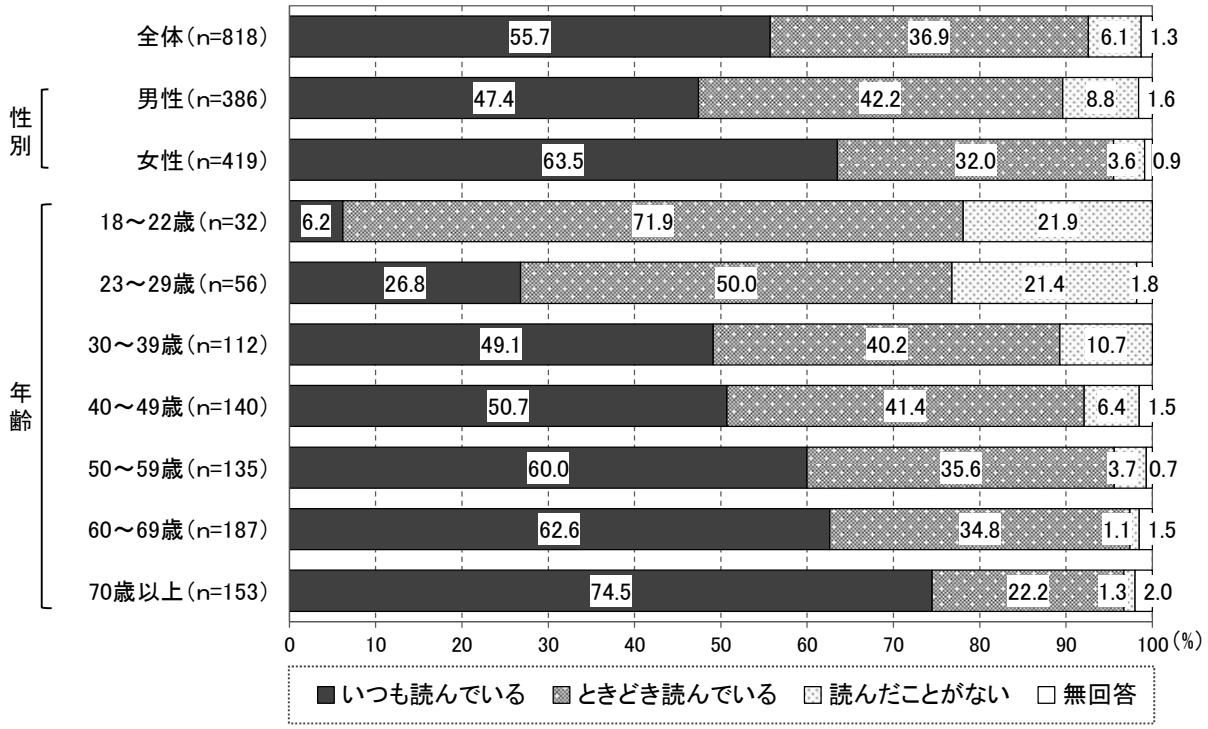
問 あなたは、町政やイベント等の町からの情報をどのような手段で入手していますか。【複数回答可】

・「広報紙」が 72.4％と最も高く、次いで、「地方紙」（38.5％）、「家族・知人等」（36.6％）の順となっています。



問 あなたは「広報ひだか」を読んでいますか。

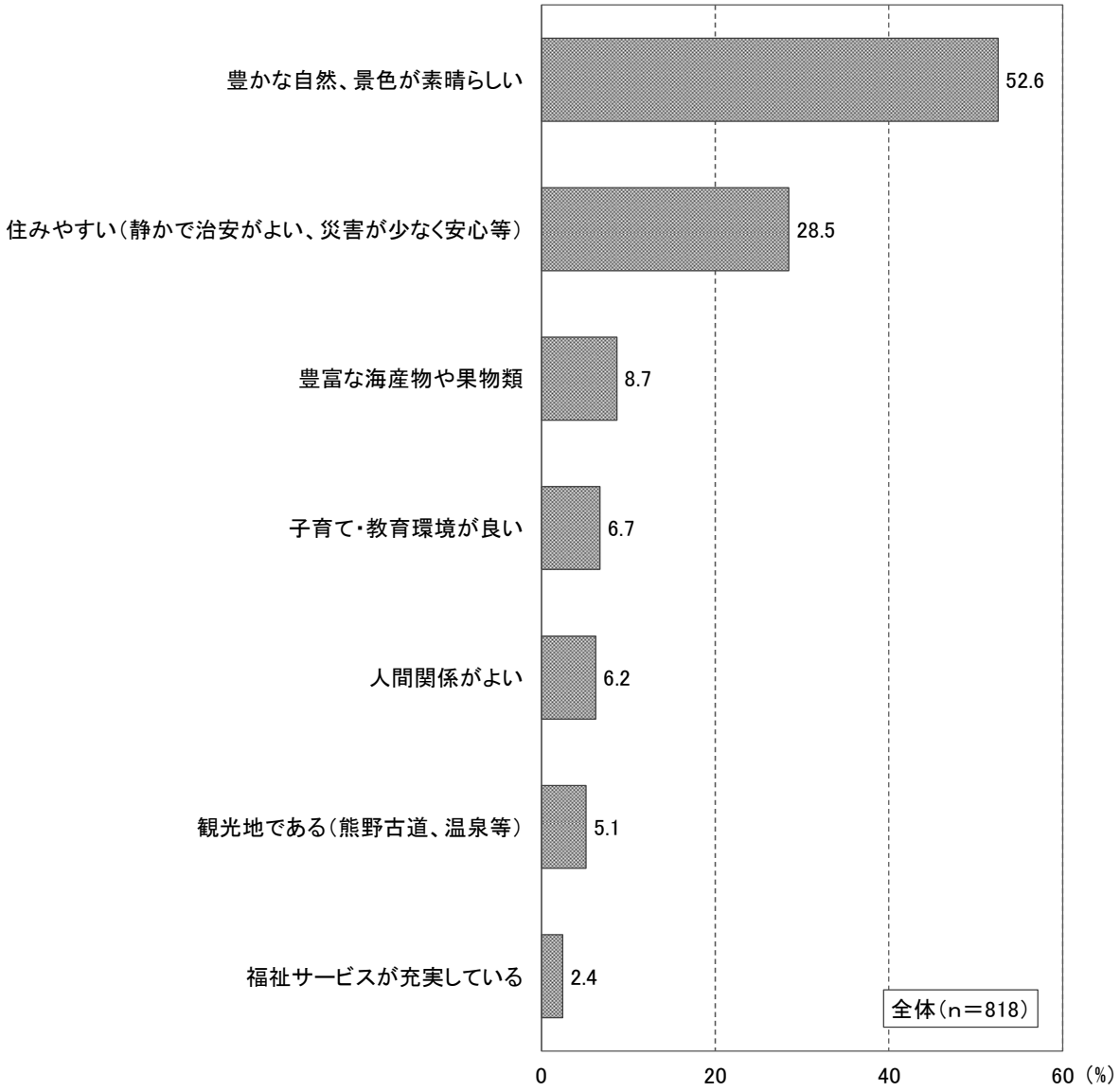
・全体では、「いつも読んでいる」が 55.7％と最も高く、次いで、「ときどき読んでいる」（36.9％）、「読んだことがない」（6.1％）の順となっています。



５．日高町の自慢

問	あなたが思う日高町の自慢したいところを記入してください。 【自由記述】※回答していただいた記述をカテゴリーに分けて集計し、グラフ化しました。

・「豊かな自然、景色が素晴らしい」が 52.6％と最も高く、次いで、「住みやすい（静かで治安がよい、災害が少なく安心等）」（28.5％）、「豊富な海産物や果物類」（8.7％）の順となっています。



６．日高町の現状に対する満足度・優先度の分析

問	町の取組に関する各項目の「現状に対する満足度」と「今後の優先度」についてお答えください。

「現状に対する満足度」と「今後の優先度」の回答について、以下の方法により点数化しました。

現状に対する満足度	
とても満足	４点
やや満足	３点
やや不満	２点
とても不満	１点

今後の優先度	
優先すべき	４点
できれば優先すべき	３点
あまり優先しなくてよい	２点
優先しなくてよい	１点

各選択肢の回答者数に回答ごとの点数（１～４点）を乗じ、その合計について、全体から「分からない」と「無回答」を除く回答数で割った値をそれぞれの項目の評価点としました。

（例：「現状に対する満足度　①消防・防災」の評価点算出）

全体（ｎ＝）	現状に対する満足度　①消防・防災					
	とても満足	やや満足	やや不満	とても不満	分からない	無回答
818	42	297	223	55	188	13

（単位：件）

評価点　＝（4×42 ＋ 3×297 ＋ 2×223 ＋ 1×55）÷（818 － 188 － 13）
＝ 2.52836

小数点第３位を四捨五入することにより、評価点は 2.53 点となります。

■評価点一覧

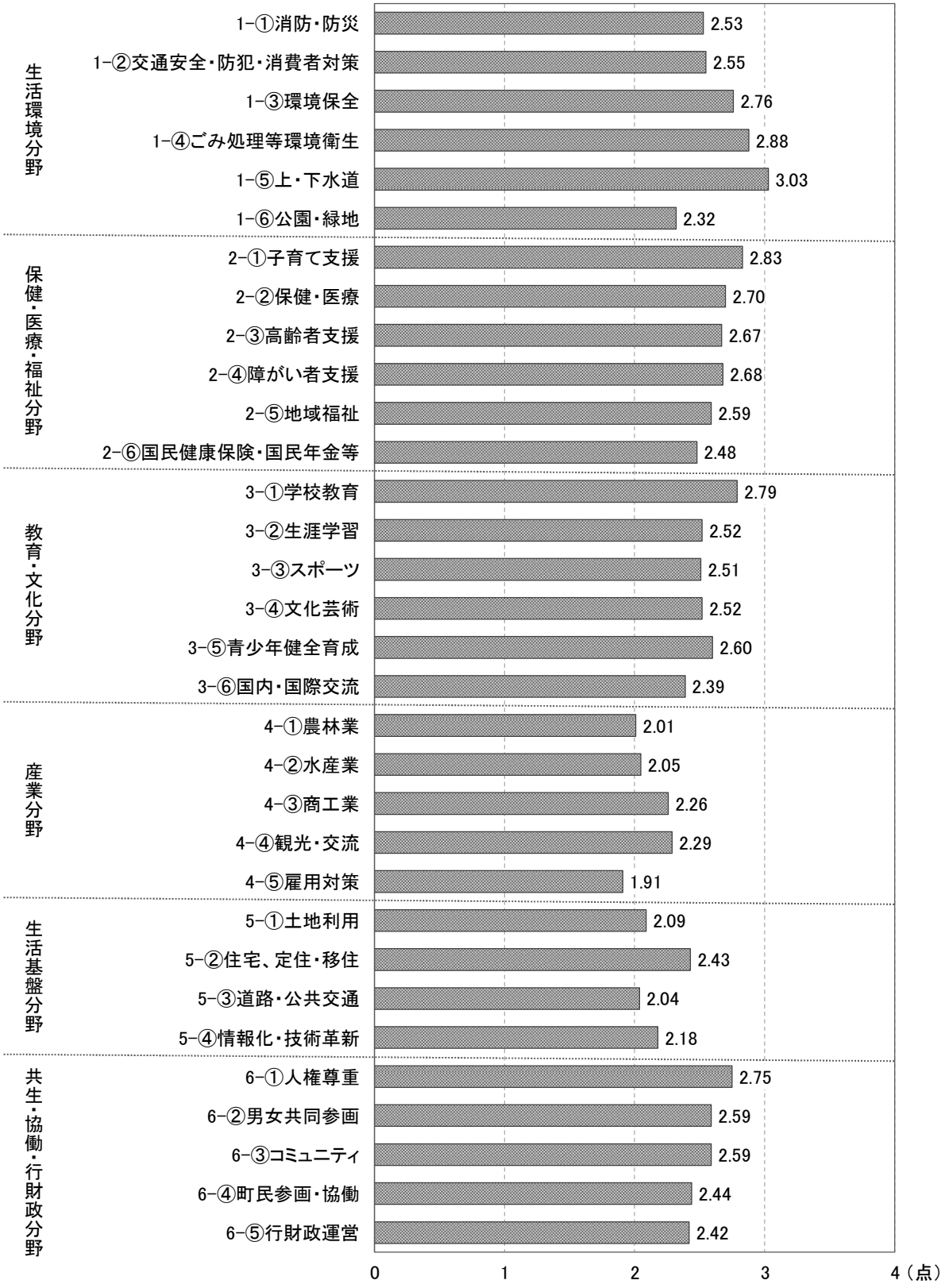
項目		満足度（点）	優先度（点）
生活環境分野	①消防・防災	2.53	3.43
	②交通安全・防犯・消費者対策	2.55	3.24
	③環境保全	2.76	2.93
	④ごみ処理等環境衛生	2.88	2.99
	⑤上・下水道	3.03	3.10
	⑥公園・緑地	2.32	2.88
保健・医療・福祉分野	①子育て支援	2.83	3.37
	②保健・医療	2.70	3.32
	③高齢者支援	2.67	3.23
	④障がい者支援	2.68	3.23
	⑤地域福祉	2.59	3.06
	⑥国民健康保険・国民年金等	2.48	3.26
教育・文化分野	①学校教育	2.79	3.39
	②生涯学習	2.52	3.01
	③スポーツ	2.51	2.90
	④文化芸術	2.52	2.83
	⑤青少年健全育成	2.60	3.09
	⑥国内・国際交流	2.39	2.69
産業分野	①農林業	2.01	3.26
	②水産業	2.05	3.19
	③商工業	2.26	3.03
	④観光・交流	2.29	3.05
	⑤雇用対策	1.91	3.34
生活基盤分野	①土地利用	2.09	3.08
	②住宅、定住・移住	2.43	2.96
	③道路・公共交通	2.04	3.27
	④情報化・技術革新	2.18	3.01
共生・協働・行財政分野	①人権尊重	2.75	3.09
	②男女共同参画	2.59	3.03
	③コミュニティ	2.59	2.93
	④町民参画・協働	2.44	3.03
	⑤行財政運営	2.42	3.18
平均		**2.48**	**3.11**

◆次ページ以降におけるグラフ内の項目名について

先頭に番号を付加して表記しています。
「1-」は「生活環境分野」、「2-」は「保健・医療・福祉分野」、「3-」は「教育・文化分野」
「4-」は「産業分野」、「5-」は「生活基盤分野」、「6-」は「共生・協働・行財政分野」
を表しています。

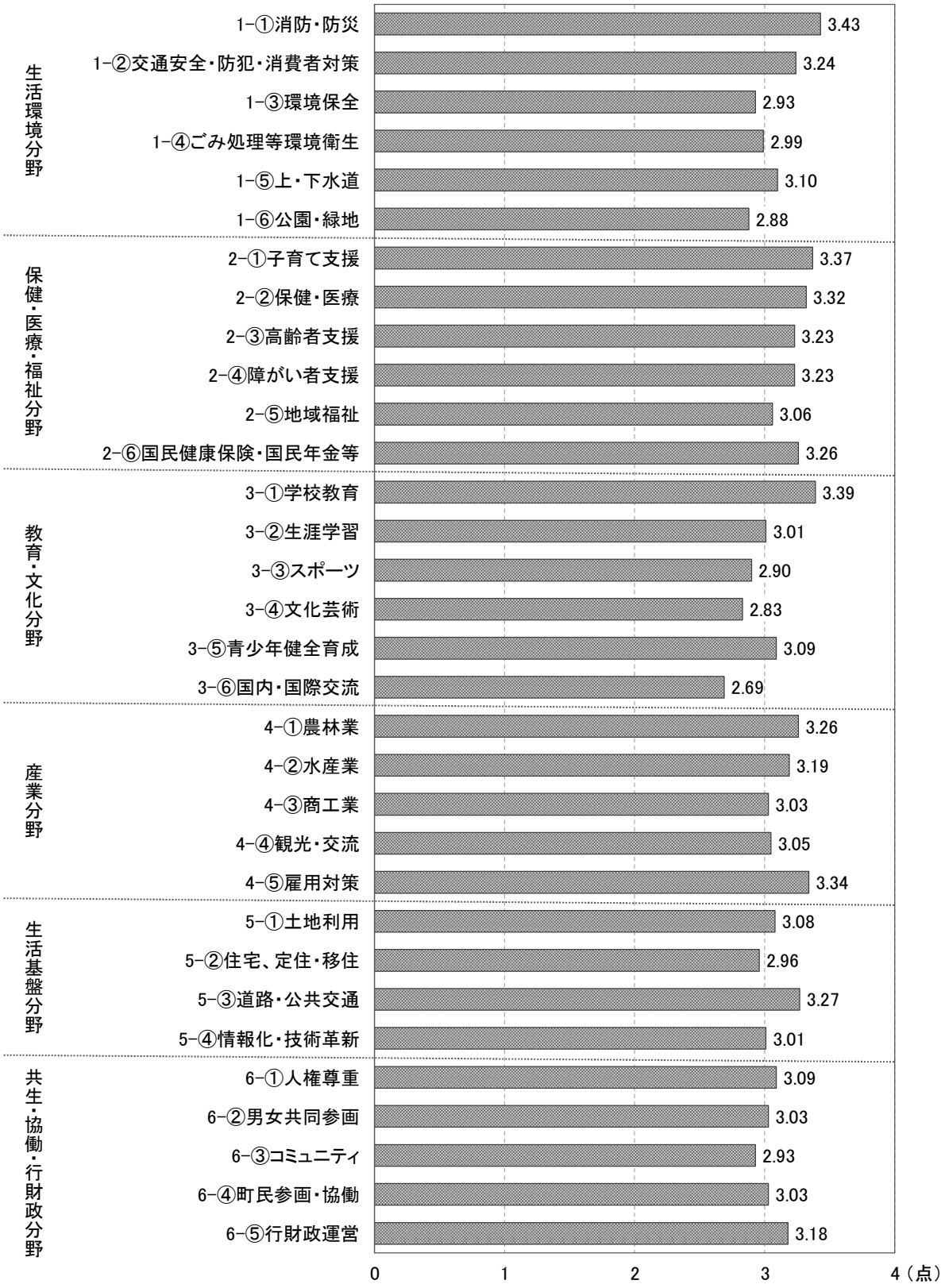
■評価点比較「満足度」

満足度では、「1-⑤上・下水道」が 3.03 点と最も高く、次いで、「1-④ごみ処理等環境衛生」(2.88 点)、「2-①子育て支援」(2.83 点) の順となっています。



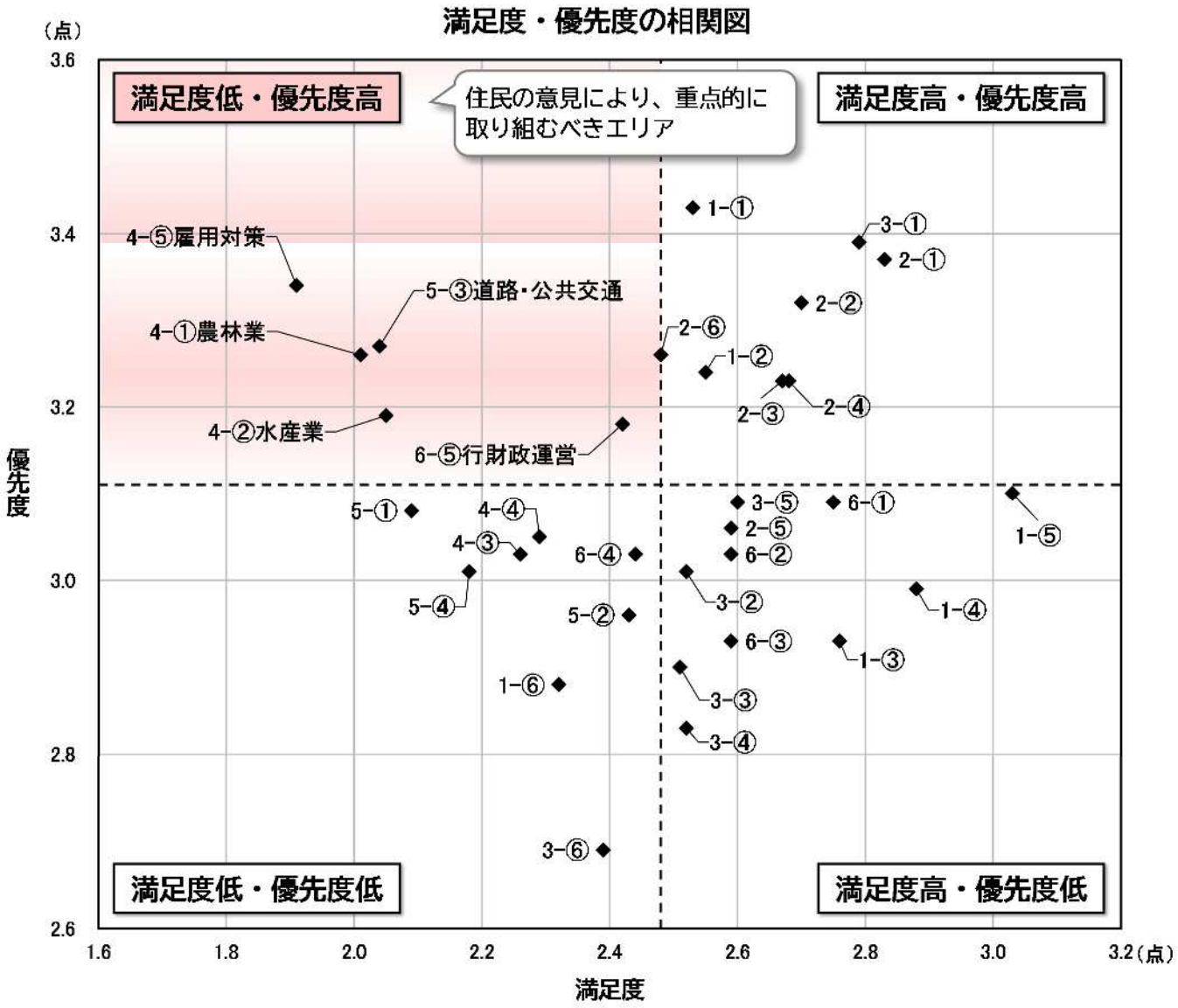
■評価点比較「優先度」

優先度では、「1-①消防・防災」が 3.43 点と最も高く、次いで、「3-①学校教育」(3.39 点)、「2-①子育て支援」(3.37 点）の順となっています。



満足度・優先度の分布

「4-①農林業」・「4-②水産業」・「4-⑤雇用対策」・「5-③道路・公共交通」・「6-⑤行財政運営」の項目について、満足度が低く優先度が高いところに位置しています。



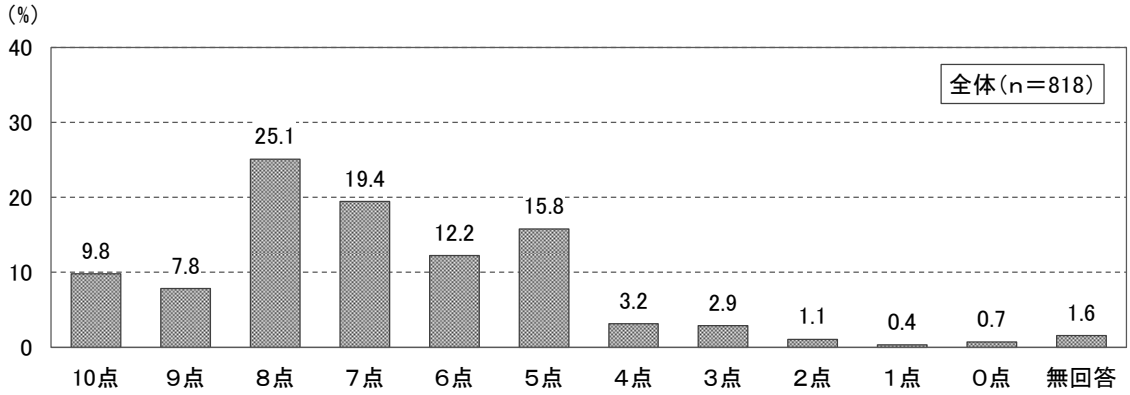
「満足度低・優先度高」	町民が最も対応を求めているエリア。
「満足度高・優先度高」	現状の取組を引き続き維持・充実すべきエリア。
「満足度低・優先度低」	優先度が低いことから、予算や人員配分を考慮しながら、効率的に満足度を高めていくべきエリア。
「満足度低・優先度低」	満足度・優先度ともに低いが、満足度を高められるように取組を進めていくべきエリア。

７．地域幸福度について

問　現在、あなたはどの程度幸せですか。

・「８点」が 25.1％と最も高く、次いで、「７点」（19.4％）、「５点」（15.8％）の順となっています。また、平均は 6.9 点となっています。

・年齢層別で見ると、幸せ度の平均値では、18～22 歳が 7.8 点と最も高く、次いで、23～29 歳・40～49 歳（7.2 点で同率）、70 歳以上（7.0 点）の順となっています。



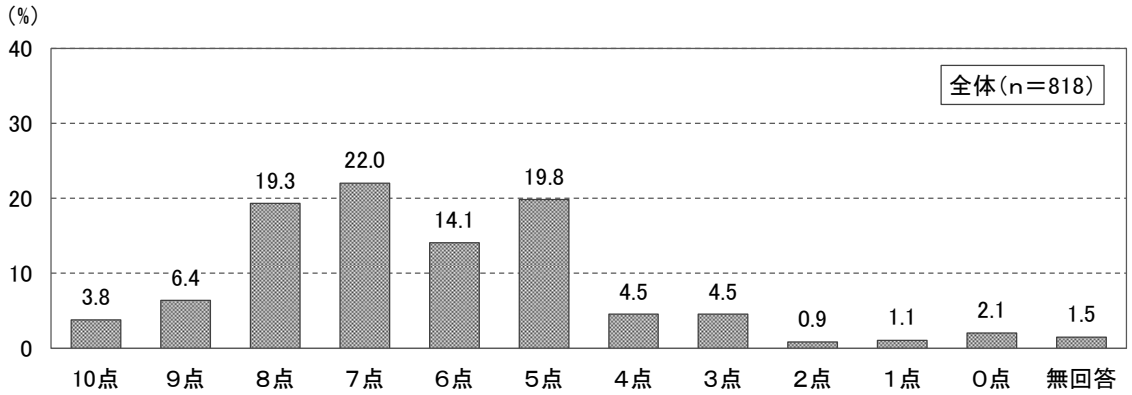
		(n=)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答	平均
全体		818	80	64	205	159	100	129	26	24	9	3	6	13	6.9
			9.8%	7.8%	25.1%	19.4%	12.2%	15.8%	3.2%	2.9%	1.1%	0.4%	0.7%	1.6%	
性別	男性	386	34	23	91	83	51	67	14	12	3	1	2	5	6.8
			8.8%	6.0%	23.6%	21.5%	13.2%	17.4%	3.6%	3.1%	0.8%	0.3%	0.5%	1.2%	
	女性	419	45	41	114	73	49	56	12	11	6	1	4	7	7.1
			10.7%	9.8%	27.2%	17.4%	11.7%	13.4%	2.9%	2.6%	1.4%	0.2%	1.0%	1.7%	
年齢	18～22歳	32	5	2	12	9	2	2	0	0	0	0	0	0	7.8
			15.5%	6.3%	37.5%	28.1%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	23～29歳	56	10	2	13	15	4	8	2	2	0	0	0	0	7.2
			17.9%	3.6%	23.2%	26.8%	7.0%	14.3%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	30～39歳	112	7	12	25	28	16	14	3	5	1	1	0	0	6.9
			6.3%	10.7%	22.3%	25.0%	14.3%	12.5%	2.6%	4.5%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	140	22	13	33	23	11	23	7	2	2	0	0	4	7.2
			15.7%	9.3%	23.6%	16.4%	7.9%	16.4%	5.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	2.9%	
	50～59歳	135	14	9	31	23	23	17	5	4	3	1	4	1	6.7
			10.4%	6.7%	23.0%	17.0%	17.0%	12.6%	3.7%	3.0%	2.2%	0.7%	3.0%	0.7%	
	60～69歳	187	7	13	55	33	25	32	6	9	2	0	1	4	6.7
			3.7%	7.0%	29.4%	17.6%	13.4%	17.1%	3.2%	4.8%	1.1%	0.0%	0.5%	2.2%	
	70歳以上	153	15	13	36	28	19	32	3	2	1	0	1	3	7.0
			9.8%	8.5%	23.5%	18.3%	12.4%	20.9%	2.0%	1.2%	0.7%	0.0%	0.7%	2.0%	
地区	内原地区	460	55	35	122	93	50	68	15	11	3	1	1	6	7.1
			12.0%	7.6%	26.5%	20.2%	10.9%	14.8%	3.3%	2.4%	0.7%	0.2%	0.2%	1.2%	
	志賀地区	236	13	17	59	44	30	45	8	10	5	1	2	2	6.6
			5.5%	7.2%	25.0%	18.6%	12.7%	19.1%	3.4%	4.2%	2.1%	0.4%	0.9%	0.9%	
	比井崎地区	118	11	12	24	22	20	14	3	3	1	1	3	4	6.8
			9.3%	10.2%	20.3%	18.6%	16.9%	11.9%	2.5%	2.5%	0.8%	0.8%	2.5%	3.7%	

※点数が高いほど、幸せであることを示しています。

問　現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。

・「７点」が 22.0％と最も高く、次いで、「５点」(19.8％)、「８点」(19.3％) の順となっています。また、平均は 6.3 点となっています。

・地区別で見ると、他の地区と比べて、内原地区で満足度の平均値が高くなっています。



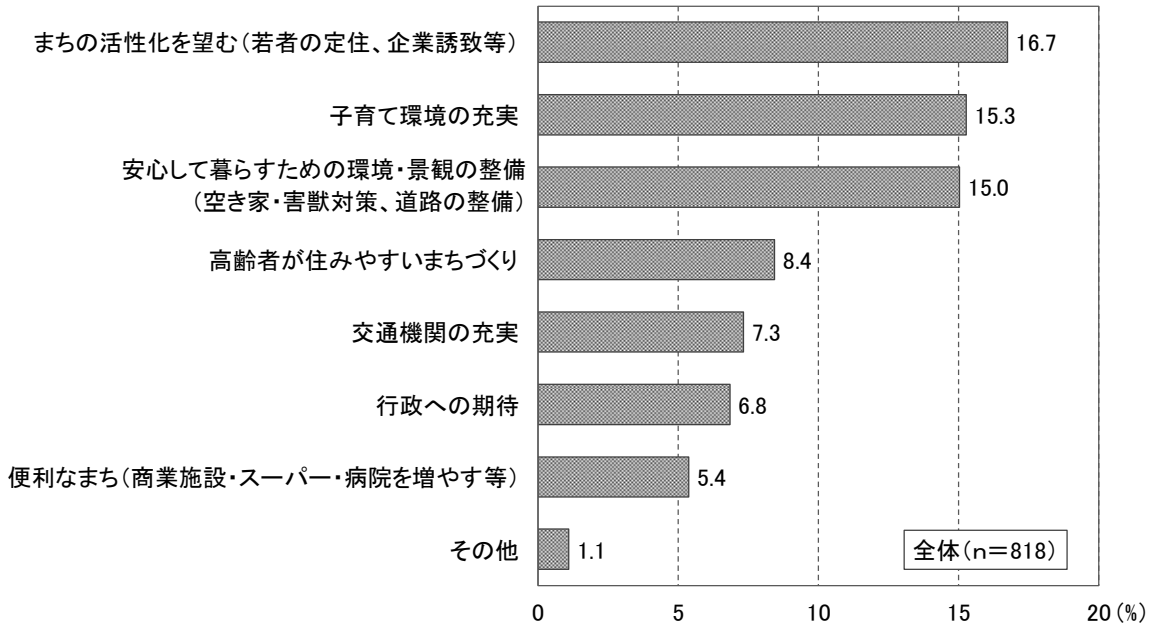
		(n＝)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答	平均
全体		818	31	52	158	180	115	162	37	37	7	9	17	13	6.3
			3.8%	6.4%	19.3%	22.0%	14.1%	19.8%	4.5%	4.5%	0.9%	1.1%	2.1%	1.5%	
性別	男性	386	17	23	65	95	55	80	16	18	3	4	5	5	6.4
			4.4%	6.0%	16.8%	24.6%	14.2%	20.7%	4.1%	4.7%	0.9%	1.0%	1.3%	1.3%	
	女性	419	14	28	93	82	59	77	21	19	4	4	10	8	6.3
			3.3%	6.7%	22.2%	19.6%	14.1%	18.4%	5.0%	4.5%	1.0%	1.0%	2.4%	1.8%	
年齢	18～22歳	32	1	6	6	5	7	4	0	0	0	2	1	0	6.6
			3.1%	18.8%	18.8%	15.6%	21.9%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	3.1%	0.0%	
	23～29歳	56	6	2	4	15	7	14	2	4	1	0	1	0	6.2
			10.7%	3.6%	7.1%	26.8%	12.5%	25.0%	3.6%	7.1%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	
	30～39歳	112	3	3	25	33	16	18	4	5	2	0	2	1	6.4
			2.7%	2.7%	22.3%	29.5%	14.3%	16.1%	3.6%	4.5%	1.8%	0.0%	1.8%	0.7%	
	40～49歳	140	10	11	25	26	17	27	9	5	1	3	2	4	6.4
			7.1%	7.9%	17.9%	18.6%	12.1%	19.3%	6.4%	3.6%	0.7%	2.1%	1.4%	2.9%	
	50～59歳	135	2	11	30	24	24	18	7	7	1	3	7	1	6.1
			1.6%	8.1%	22.2%	17.8%	17.8%	13.3%	5.2%	5.2%	0.7%	2.2%	5.2%	0.7%	
	60～69歳	187	5	6	37	49	26	38	9	11	1	0	1	4	6.3
			2.7%	3.2%	19.8%	26.2%	13.9%	20.3%	4.8%	5.9%	0.5%	0.0%	0.5%	2.2%	
	70歳以上	153	4	13	31	28	17	43	6	5	1	1	1	3	6.4
			2.6%	8.5%	20.3%	18.3%	11.1%	28.1%	3.9%	3.3%	0.7%	0.7%	0.7%	1.8%	
地区	内原地区	460	21	29	106	103	66	80	15	18	4	6	5	7	6.5
			4.6%	6.3%	23.0%	22.4%	14.3%	17.4%	3.3%	3.9%	0.9%	1.3%	1.1%	1.5%	
	志賀地区	236	5	14	35	49	32	64	13	12	2	3	4	3	6.0
			2.1%	5.9%	14.8%	20.8%	13.6%	27.1%	5.5%	5.1%	0.8%	1.3%	1.7%	1.3%	
	比井崎地区	118	5	9	17	28	15	18	9	7	1	0	6	3	6.1
			4.2%	7.6%	14.4%	23.7%	12.7%	15.3%	7.6%	5.9%	0.8%	0.0%	5.1%	2.7%	

※点数が高いほど、満足であることを示しています。

８．自由記述

問	最後に、このようなまちになっていてほしい、このようなまちに住みたい・住み続けたい等、あなたが思う「これからの日高町」について、ご自由にお書きください。【自由記述】※回答していただいた記述をカテゴリーに分けて集計し、グラフ化しました。

・「まちの活性化を望む（若者の定住、企業誘致等）」が 16.7％と最も高く、次いで、「子育て環境の充実」(15.3％)、「安心して暮らすための環境・景観の整備（空き家・害獣対策、道路の整備等）」(15.0％）の順となっています。



※この設問は自由記述形式のため、参考までに主な意見をピックアップしています。

- 若者が定住でき、ある程度収入（働く場所）がある地域になってほしい。
- 企業団地の開発により企業誘致を推進していただきたい。企業が増えれば、雇用増、税収増、人口増が見込まれる。
- 安心して働きながら子育てできる日高町になってほしい。
- 治安がよく、安心・安全な暮らしができ、活気ある町であってほしい。こども・障がい者・高齢者等が必要とする事が充実し、快適な暮らしができるようになってほしい。
- 岸沿いの交通の便をよくしてほしい。買い物に行く交通手段をよくしてほしい。いつまでも車が運転できるわけではない。
- 持続可能な健全財政の町。
- スーパーやドラッグストア等が少ないので増えるとよい。

Ⅲ　調査結果のまとめ

日高町への定住意向	■ 町民の居住経歴を見ると、町外出身者が 53.7%と半数を超えています。また、転入の理由として、「仕事や家族の都合」の次に「自然環境が良い」「地価、住宅価格または家賃が安い」となっている。 ■ 町民の将来の定住意向を見ると、「おそらく住み続ける」と「住み続ける」を合わせた“住み続ける”が 88.9%を占めている。また、その理由として、「持ち家がある、又は、家賃が安い」の次に「住み慣れていて愛着がある」「自然環境が良い」となっている。 ■ 町に住みたいと思わない（転出したい）理由を見ると、「交通の便が良くない」「買い物や通院に便利でない」「災害に対して安全でない」となっている。
地域活動等に対しての参加意向	■ 地域活動等への参加意向（協働したいか）を見ると、全体では「そう思う」の割合が 41.6%となっており、性別・年齢にかかわらず４割弱から４割強の割合で「そう思う」となっている。
情報の入手手段	■ 町が発信する情報の入手手段を見ると、全体の 72.4%が「広報紙」と答えた。
日高町の自慢	■ 「豊かな自然、景色が素晴らしい」「住みやすい（静かで治安がよい、災害が少なく安心等）」が町の自慢であると答える声が多い。
日高町の取組に対する満足度と優先度	■ 施策項目全体では、「4-①農林業」・「4-②水産業」・「4-⑤雇用対策」・「5-③道路・公共交通」・「6-⑤行財政運営」の項目について、満足度が低く優先度が高い（住民が最も対応を求めている）施策項目となっている。
町民の幸福度	■ 回答者自身の幸福度を見ると、平均は 6.9 点であり、幸福度の平均値は、男性（6.8）に比べて女性（7.1）の方がやや高い。また、地区別に見ると、内原地区がほかの地区に比べて幸福度が高くなっている。
「これからの日高町」について	■「まちの活性化を望む（若者の定住、企業誘致等）」「子育て環境の充実」「安心して暮らすための環境・景観の整備（空き家・害獣対策、道路の整備）」について、これからの日高町に求める声が多い。